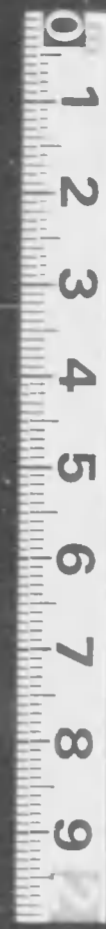


週
報
眞
實

編輯部報情閣内
ンセ十・號八百第・日廿月三

昭和十三年三月廿二日 第三千八百八十七號 (第一頁) 第八頁

新東亞建設譜



春の亞東へ迎は旗國いし新



汪精衛氏の退任による中央政治會議は近く南京において開催されることになった。それによつて汪精衛氏は三月十二日、新中央政府の成立を宣言し、日支將來の親善關係の確立と和平による民族復興に関する歴史的宣言を發表した。

この汪氏の聲明に急然として協力する支那民族は反共、和平救國を叫び、連都近の南京や上海の街頭は早くも新政府の尊神の聲が響きわたる。富強は、上海北四川路で新旗を買い上る民衆。

撮影 東京日日新聞社

大陸國策を 現地に見よ！



滿鐵鮮滿支案内所

- 東京 銀座二 同歩門滿鐵ビル
- 大阪 堺筋安土町 名古屋中區築町
- 教員 駅前大通 門司税關前
- 下關 駅前 長崎市萬屋町
- 新潟 古町通 小樽 稻穂町

局總道鐵鐵滿

ちた供子の村向員大房家四

新東亞建設

月ヶ九年二に、こりよてれか開戦に後米置
かた来てつ取に何加にめたの互共はれわれれ
し動戦に何加は互共きし新か中の火取た支
障取断の取断のこ かた来てめ進を歩のは進
者とる能に意目的立断の取断中央支取断るた
りよめ取を取断のへ取断 め取を取断に、こ



支那の地産品橋

●昭和十二年七月七日夜、わが支那駐屯軍が北京の四方の直隸省附近で夜間演習中、支那軍から不法射撃を受けたことに端を発して支那事變は勃発した。しかしながら今次支那事變のよつて来た大正の初期支那に國民主義運動が起つた頃まで遡ることが出来る。歐米の押車から支那を救ひ出し日本と手を携つて共東國民義の興隆發展を大理想とした孫文(孫逸仙)はその實現を見事に決した。彼の理想を承けて廣東で運動をこころしたのが孫文の親友であつた汪精衛氏と黃浦軍官學校校長蔣介石の手に集中され、また最初はロンドンに指圖と援助を受けたが、真の勢力が大きくなるに及んで彼は共産黨と手を知り、別に天下を取る野望を抱き、そして「不平等條約撤廃」や「國權回復」「打倒帝國主義」のスローガンで英米に向けられてゐた蔣介石は、日本に向けて来た。支那各地南京、漢口、濟南等には日貨ボイコット、日僑の打ちたたき事件がこり、支那國民運動となつたのである。

●滿洲事變勃発の直後、國民黨が無力だと憤激して軍官學校における蔣介石の子弟が結成した秘密結社「藍衣社」の存在は益々排日思想を國內に吹散した。蔣介石は「支那革命を實現するため排日政策を執り國民黨本来の主義を捨て、一方には歐米にたより、他方には共産黨の政策を容れるやうになつた。そしてこの急先鋒が「藍衣社」であつた。蔣介石は協定(昭和八年五月)以後、日支關係の好轉の機會ある毎にこれを妨礙しつづけ、あらゆる事件の背後には藍衣社の策謀がびてゐた。上海、汕頭、長沙、成都、北海、漢口等に不祥事件が相次いで起り排日日ヲ行爲が全支に行はれる氣運にあつたのである。

●帝國は武力不擴大方針をとつて事件を局部的に解決しようとしたのであるが、支那側の挑動的行爲によつて局面は擴大し、遂に平和的な解決の望みは全く水泡に歸した。わが軍は七月二十八日早晩から京津地方における二十九軍主力の本據を奪き、これを長海以南に潰走せしめた。わが方は未だ局地の平和的解決に一種の望を繋ぎ百方手段を盡したが、北支及び上海方面に於て支那側の協定撤廃は頻々と繰返へされるばかりか、蔣介石は南京に國防會議を開き對日開戦を決議し、又列國の權益が侵害せられる上海に砲火を移し第三國に干渉せよととして精銳二ヶ師を進め、我が陸軍隊と同艦を包圍せんとする態勢を示すに至り、八月九日には支那兵による大上海海軍大尉の虐殺事件が起つた。



陸軍隊の果敢な市街戦

日軍百萬上陸杭州北岸

日軍百萬上陸杭州北岸



外國利益はかく擁護する

●帝國は八月十五日、順徳に基つき「支那軍の暴反を懲罰し南京政府の反省を促す」旨を聲明し戦ひは擴大された。この聲明と同時にわが海軍は南京、南昌の海洋據拠を敢行し敵の心腹を家からしめた。同月二十三日松井最高指揮官の號下に屬するわが陸軍部隊は海軍協力の下に環店鎮、吳淞鎮に敵前上陸を敢行し、十月上旬烟台、青島、濟南、大連鎮及び江瀋鎮の直前に進出した。かくして二十三日から總攻撃を開始し、同二十六日遂に大連鎮を陥れるに及んで、その堅陣を誇つた江瀋方面の敵陣地も総崩れとなり、この攻撃に策應して「日軍百萬上陸杭州北岸」のアドバンスで有名な杭州敵前上陸が行はれ、十一月九日上海の包圍網は完全になつたのである。これより先、北支では、八月八日わが軍は北平に入城、更に京滬線、山西方面に進軍し十一月九日兩線方面作戦の策源地太原を陥れ、京漢線軍は九月二十四日保定を抜き勝ちたる結果は隨處に挙げられた。



平和の維持は皇土の一角から鳴り響いた

海上月後のわが海軍の活躍

●帝國海軍は事變勃発以來、艦隊の確保や海洋の警備に萬全の策を講ずるとともに八月二十五日には第三艦隊司令長官の名を以て揚子江から汕頭に至る支那沿海に於ける支那船の航行遮断を宣言した。そして九月五日には更にその範圍を擴大して支那沿海の航行遮断を宣し、外務省はこれを中外に發表し、こゝに事變は外國との關係をもつやうになつて来た。事變も上海から南京へと擴大の情勢にあり帝國政府はより、長期艦隊の駐屯を命じた。全國統一體となつて國民精神運動員運動が展開され、十一月二十日には大本營が設置された。これに反して支那側はこの日首都南京を捨て、重慶へ遷都の聲明を發し、遠征軍々の長期抗戰作戦に轉じて行つた。更に翌北に轉移せば、時を同じくして同月二十二日には徳王を中心に蒙古に出来た三つの新政府が一體となり蒙疆聯合委員會が成立し、京軍と協力して治安の維持に當るとし、京軍は示した。早くも北に防共聯盟は最初の第一歩を踏み出し、平和の實現は蒙古の一角から鳴り響いたのであつた。一方、上海西方地区における戦況は急遽に進展し、京軍は南京日下して進軍を開始してゐた。同日に互る海軍の警備による南京の空襲は猛烈に行はれた。

●しかしわが方はこの戦時行動において第三國の權益を尊重する意思を明確に表はした。南京の空襲に當つてもその警告さへしたのであるが、砲火のため外國の經濟活動は東漸を受け、或いは支那側のマ宣言に乘ぜられ、外國の輿論は悪化してゐた。

●こゝに偶々ヒューゲッセン英大使が、支那の建都は思ふに昭和二年蔣介石及びその一派の國民黨が武漢政府から分離して、新たに國民政府を樹立したことに始まる。昭和四年には盛大な孫文の聖體祭が行はれた。蔣介石はこゝを牙城にして首都の建設と國內統一に乗り出したのであつた。



南京へ堂々入城する皇軍

北京に臨時政府が成立した



●孫文嚴る中山陵をあとに南京を脱れなければならなかつた蔣介石には瀕死の色濃いものがあつた。それにひき換へ、南京を占據した皇軍は軍事的にみて今後の戦局に多大の効果を収めた。これによつて津浦線はその背骨を奪ひかれ、その結果山東をうかがひ、また臨海線一帶、並びに京漢線方面にも支那側にとつて不利な條件を與へることとなり、殊に漢口方面にも極度の不安を與へることになつた。

●南京陥落は、敵首都を占領したと、蔣政権が一朝にして一地方政権に墮したことになるから、新政府樹立の聲は支那民衆の中から湧き上つて来た。南京が陥落した翌十四日に、北支において王克敏氏を中心とした中華民國臨時政府の成立をみたのがそれであつた。そして北平は北京と改稱された。



近衛首相が支那本方針を説明した近衛公



重慶脱出の汪精衛氏中外へ和平教諭を叫ぶ



宮大の中心に在りて汪氏を呼ぶ上海軍



軍艦に降る支那の海軍兵

●十一月三日、明治の佳節にあたり政府は「帝國の要求する所は、東亞永遠の安定を確保すべき新秩序の建設に在り、今次征伐の目的亦此に在り。帝國が支那に望む所は、この東亞新秩序建設の任務を分擔せんことにより、固より國民政府と雖も従来の指導政策を一掃し、その人的構成を改訂して更生の實を挙げ、新秩序の建設に参するに於ては敢て之を拒否するものにあらず」といふ帝國の對支方針と決意とを聲明した。

ついで十二月二十二日、近衛首相は更生新支那との外交調整に關する根本方針を左の如く談話の形式で發表した。これが所謂「近衛聲明」である。

「帝國は、抗日國民政府の徹底的武力掃蕩を期すると共に、支那に於ける同聲具眼の士と相携へて東亞新秩序の建設に向つて邁進せんとするものである。日滿支三國は東亞新秩序の建設を共同の目的として結合し、相互に善隣友好、共同防共經濟提携の實を遂げんとするものである。日本が敢て大軍を動かせる真意に備するならば、日本の支那に求むるものが固々たる領土に非ず、又戦費の賠償に非ざることは自ら明らかである」

●そしてこれに響應して、然る和平運動に乗り出したのが、國民黨の指導的地位にあつた汪精衛氏である。

汪精衛氏は、既に昭和十三年春、支那事變が本格的段階に入つた當時から國民黨中堅文武官員を糾合し、蔣の抗戦に支那を救ふものではなく、共產黨の勢力を強めるに過ぎない所以を強調、日本との和平提携を企て、漸次同志を獲得してゐた。この和平運動の進展に伴ひ、重要なおける蔣介石側からの壓迫は次第に増し遂に汪精衛氏一派は、十二月十八日、重慶を脱出、佛蘭印度支那の河内に到着、同月三十日、こゝで反共平に關する聲明と蔣介石に對する和平建議を公開してその主張を中外に明らかにした。

●支那事變の大任を背負つた近衛内閣は、成立以來一年と七ヶ月、昭和十四年一月四日、政局一新の目的から總辭職し、これに代つて同月五日、平沼内閣が成立した。

この間、軍部の抗日軍警動は引きつゞき行はれ、二月十日には南海海島の奇襲上陸が行はれた。

一方、わが對支方針に呼應した汪精衛氏は引つゞき河内にあつて、ついで上海に渡り、數次の聲明を發表してその立場を益々鮮明すると同時に、各地の同志に呼びかけて和平工作の進展に努心した。又この工作には日本からの緊密な連絡が是非とも必要だと、信念から、五月三十一日から約二十日間、東京に來て、平沼首相、近衛公等と會談の結果、汪氏の和平運動への信念は更に一層固められた。

●汪精衛氏の和平工作が進むうち、暗雲の低垂してゐたヨーロッパの情勢はだんだん戦争の危機を孕んできた。

即ち、ミューンヘン會議後ドイツ少數民族問題でくすぶつてゐたチェコスロヴァキアには三月十四日、遂にドイツ機械化部隊が侵入、チエコ及びスロヴァキアは一夜にしてドイツの保護領と化し、ついで同月二十二日にはポーランド地方ドイツに侵襲、無血の勝利を誇るヒトラー外支には又も異報があつた。又、四月七日にはイタリは突如アルベリアに出兵、敵を自國領と化した。獨逸にこの進出を見せつけられた英佛は、これでは安心してゐられないと、ソヴェトを仲間に入れようとしたが、スターリンの巧妙な牽引のため果せず、却つて五月二十二日には獨逸軍が獨逸に押し寄せた。



戦ひとともに宣傳、建設は進む



ソ聯真正工作のとはつちりノモンハン事件



獨逸人英機組習を捕した



平沼内閣に代つて阿部内閣の登場

●時すでに北支一帯はわが手に收められ上海、南京、漢口、廣東と中南支の重要は專横に占領されて行き、蔣政権は重慶に落ちのびては第三國の援助を期待して抗日軍は各所に奮闘をつづける有様となつた。十四年二月の海南島制壓に引きついでわが海軍陸隊は同じく南支の瓊崖汕頭を六月二十一日に占領した。一方江南北北戦線でも激戦がつづかれ、三月四日には江蘇省海州が、三月十七日には南昌がわが手に歸した。

●わが對支方針が北に南に進められておたとき、滿洲國境では各所にソ聯軍の不法越境が繰り返されてゐたが、五月十一日、ノモンハン方面で大部隊の外蒙軍が不法越境を敢てし、わが警備軍を攻撃してきた事件が勃發した。わが軍は忽ちこれを擊退するとともに強硬な抗議をソヴェト政府に申込んだが、外蒙軍は依然として越境を止めず、六月に入つてソ聯空軍もこれに加はりわが陸空軍との間に激烈な空中戦が展開された。二十二日にはソ聯機百五十機中四十九機、二十七日には二百機中九十八機を撃滅する有様に至つたので、わが軍は七月二日、シベリアや木蘭から兵力を集結した外蒙大部隊に對して總攻撃を開始、多大の損害を敵に與へて、九月十五日現地に停戦協定が成立した。

この間、支那事變はいよいよ長期建設戦に入ることとなり、七十四國會では九十四億餘圓に達する豫算が可決され、これを負擔すべき國民の間には四月を期して百億貯蓄のスタートが切られた。長期建設戦の成否は國民の心構へ如何にあり時局認識の徹底と上下一致協力を強調して、國民精神總動員強化策が閣議で決定、實施に移されるなど、經濟的にも精神的にもいよいよ一時體制が強化されることになつた。

●重慶政府と共産黨第八路軍は北支の治安擾亂をめざし積極的行動をなしてゐたが、天津英租界もこの擾亂の果として抗日軍「犯人」を匿し、わが後方據地の無難地となつてゐた。たゞ四月九日天津海關長劉鴻英氏が天津英租界で暴漢に暗殺されこの犯人は明らかに蔣政権が承を引く抗日支那人であつたが、英租界當局はわが方の犯人引渡し要求に對して不法にもこれを拒絶したので、わが方は英租界當局のこの態度に報復すべく、六月十四日を以て天津英租界の封鎖を斷行した。

この帝國の措置に對し英國政府は三月一日駐日英大使に天津問題解決のため日英の間に東京會議を開くことを提議させ、わが方も願として七月十五日から東京で日英會議が開始され、二十二日にはこの原則的取極めが成立したが、具體的問題で英國が譲歩を示すに至らず、つひにそのまゝ打ち切られてしまつた。

アメリカが日本の東亞新秩序建設を理解せず、政治的セクシアニアとして、七月二十六日突如、日米通商航海協約の一方的廢棄を通告したのもこの時であつた。

●ドイツのテューン併合、獨逸軍が同盟成立、既にドイツがダンテヒの回復を實現して以來、英佛側と、獨逸側との間は緊迫した空気に包まれてゐたが、八月二十三日、突如獨逸不條約的の成立が發表された。ドイツが今まで氷炭不相容なかつたソ聯と調平したことは明らかに英佛との關係を動揺させたものといはれたが、果して九月一日、獨逸の間に戰端が開かれ、同三日には英佛は相前後して對獨宣戰を布告し、こゝに歐戰は再び大規模に擴大されることになつた。八月三十日、平沼内閣から支那事變處理の大方針をうけついで阿部内閣は九月四日、阿部首相の形式で「今次歐戰開戦後務必要に際しては帝國はこれに介入せず、専ら支那事變の解決に邁進せん」と不介入の態度を明らかにした。



支那派遣軍總司令官西尾大將

わが軍による南支那進軍の経過



●すでに第二段階に入つた支那事變の處理に完結を期するため、昭和十四年十月一日、暫時的な支那派遣軍總司令官が南京に創設され、總司令官に西尾大將、總參謀長に板垣中將が親補された。

一方國內では戦時體制はいよいよ強化され、九月十八日には例の價格停止令の断が行はれた。

このころ、汪精衛氏は、十月二十日上海で支那派遣軍總參謀長板垣中將と、十月三十一日、南京で支那派遣軍總司令官西尾大將と、又十一月一日、支那方面總司令官及川中將と旅順出張會上で、それら三會談、新生支那中央政府樹立について信念を披瀝し、この運動は本格的に軌道につきた。

一方、この新政府樹立工作の進捗にともなひ、帝國政府は、十一月一日、奧亞院會議を開き更生支那との國交修復に關する基本方針を決定し、この決定により上海に於ける彼我代表者は數次の折衝を経て意見の一致に到達して新東亞建設の具體的構想が確立された。即ち、一方に於ては新東亞建設、日滿支の共存共榮の根本的條件である日支間の善隣友好の確立と彼我兩國の國防の安全とを計り、支那及び東亞に於けるわが權益保全を考慮、調整したものである。

●この間、駐局推移に特筆されるべきは敵が城後の恃みとする西南補給連絡線を遮断し、以て抗日政權に一大體積を加へた南軍作戦である。わが陸軍は、十一月十五日未明、海軍の緊密なる協力下に、敵の不意に乘じ、突如北海沿岸徐州附近に壯烈な敵前上陸を敢行、防城徐州兩縣城の要衝を矢張り早にわが手に收め、十日後の二十四日には南軍城を完全に占領、日軍は廣西の奧地に襲り、李家仁、白崇禧等の抗日將領が聲を大にして叫んだ廣西匪土の戦時、皇軍の神速進軍の前には、全く眼を覆ふの暇なからしめ、こゝに抗日支那最大の輸血路遮断の完遂を見、敵側は與へた物心兩面の打撃は眞に致命的のものであつた。

動亂か？ 平和か？

最近の歐洲情勢



昨年九月ドイツ軍のポーランド進入を起された歐洲戰事は、英、佛、ポーランド對ドイツの協手から更にソ聯とフィンランドの戰爭に擴大されたが、その後の西部戦線は全く膠着状態を續けています。

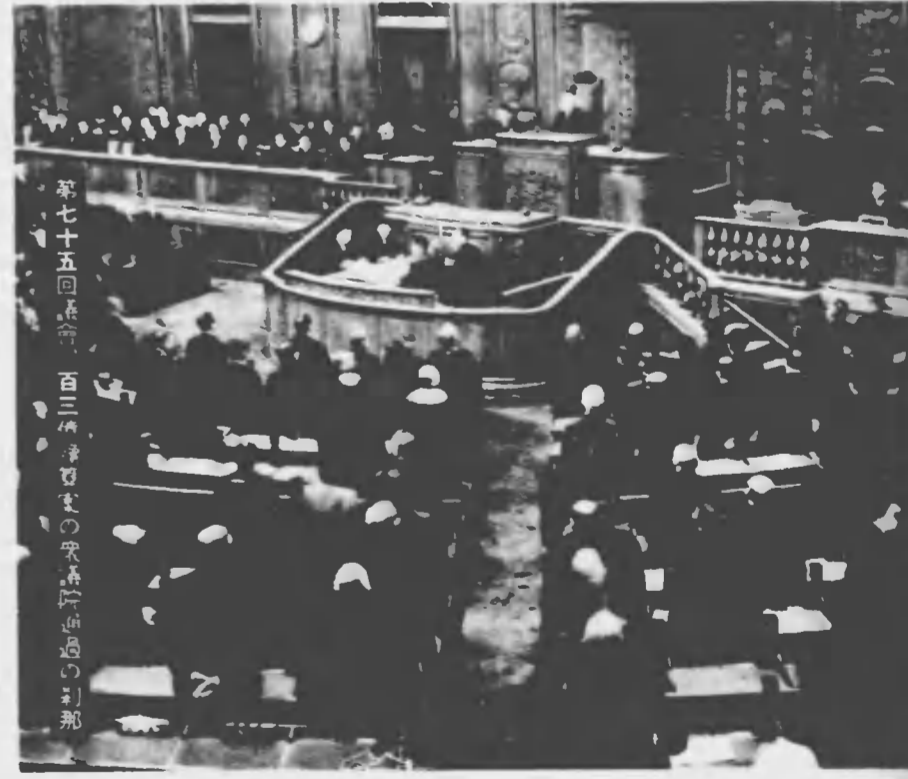
即ち西線戦線ではフランス側はマチノ線、ドイツ側はジークフリート線といふ堅固な防壁線をもつてゐるため雙方とも動きがとれなくなつてゐます。前の歐洲大戰の時、フランス側は僅か數個の砲臺をもつヴェルダンによつてドイツ數十萬の大軍を食ひ止めた經驗もあり、近代の裝備を施したこの兩防壁線の突破は容易ではありません。そのための新銳を誇るドイツ國防軍も未だに積極的攻勢を見せず、フランス軍もドイツがポーランド戦線に戦つてゐるうちに速かにジークフリート線の突破を敢行すべしといふ議論があつたにも拘らず、戰爭勃發以來既に六ヶ月にもなるのに敢て攻撃してゐません。勿論これは戰術的理由ばかりでなく、國際關係の複雑さも考へてのこと、今のところは雙方とも活潑な動きは見せてをりません。

次にソ聯戦線の方はフィンランド軍は憲兵よりソ聯軍に對抗し、マンネルハイム線を死守して、その餘隙は海に實戦に値するものがありましたが、如何に土地に於て、實戦に對する準備がソ聯に優つてゐても、何時までもソ聯の進攻を止むことはできません。その二、三

月十日フィンランド首相リヒトヒンシキ代表及びマンネルハイム元帥の代表であるワルデン將軍の一行はモスクワに赴き、和平交渉を行つた結果、十二日夜つひに協定に調印しました。その内容は九ヶ條から成り

- 一 カレリヤ地帯(全部ウイプリアを含む)の割讓
 - 二 ラドガ湖西岸並びに東岸の割讓
 - 三 ハンゲ半島の一部租借
 - 四 ソ聯相互不侵襲の誓約
 - 五 ソ聯軍のベツァモ地方よりの撤退
 - 六 ソ聯鐵道の建設
- などの約束がなされたのです。
- フィンランドとしては英佛の援助を頼んで戰爭を起したのです。その後、英佛の援助は武器、軍需品に於ては助けてゐるが、軍需品の援助はスウェーデン、ノルウェーの中立的態度にも頼み不可能なことが明かとなつてきたので、フィンランドとしてはこの索償の要求を無下に拒絶すれば、遂に自滅の途を歩いたため、また、スウェーデンドイツの仲介、和平交渉を開始されたことは、渡りに舟で、フィンランドの獨立を保障し得る條件ならば、それを承諾せざるを得なかつたわけですね。

次にバルカン方面の情勢を見ますと、まづルーマニアのベッサラビヤ地方にはソ聯は復讐から失地回復を要求し、時期の問題は別としても東部同地方の復讐をルーマニアに要求す



右から東部大臣、汪精衛氏、王克敏氏

るものと思はれ、ルーマニアもフィンランドの二の舞を避ける意味から、何等かの形でこの要求を容れざるものと見られてゐます。しかしルーマニアには外の國からも同様の失地回復要求があります。即ちハンガリーはトランシルバニアを、ブルガリアはドブルジャを要求するものであります。そこで、かうした複雑なるバルカンの情勢は何時何時の思ひ化するかも知れず、ルーマニアが如何に慎重な態度をとらなれば歐洲の騷擾は何時バルカンに波及するかも知れないのです。

バルカンからした情勢に對して列國はどんな態度をとつてゐるにせう。英佛側としてはドイツの物資輸送路たるバルカンを戰爭に巻き込むのはドイツの經濟的地位を困難にする上に利益があまりあらず、戦線も重畳に擴大して兵力の分散を來すことになるので、必ずしも得策とはいへません。一方ドイツはバルカンを物資獲得の根據地乃至輸送路としてゐるのであるべく同地方を平和に保つてゆきたい考へと思はれます。またイタリヤは、聯がバルカンに南下してくると自國の經濟勢力範圍を犯されるので、これを好まないのは當然です。トルコも北邊の脅威はソ聯なので、できる限りソ聯を制衡しないやうに注意してゐますが、一方に英佛との相互援助條約の關係もあり、不圖した突發事件からソ聯と手を握るやうにならぬと、限ります。殊に最近英、佛兩國はパレストインやシリア方面に大軍を集結し、ソ聯の石油産地バクラーをつくと噂され、近東の風雲は決して平靜とはいへません。

こんな情勢下に歐洲には平和に對する一線の望が現はれてきました。即ちアメリカのワ

●年々つて昭和十五年一月十四日、阿蘇内閣は總辭職を行ひ、代つて米内内閣は、一月十六日成立し、第七十五回帝國議會へは百三億の豫算が提出された。

●歐洲の戰亂は極東にも波及し、一月十九日には英艦のわが連隊九ドイフ人船客拉致事件がおこり、わが朝野の激怒をかつた。

●内外の調議をもつて汪精衛氏の新中央政府樹立運動に一進化を劃すべき青島會議は一月二十三日から開始された。青島會議は、新中央政府の母胎となるべき中央政治會議の組織及び新中央政府樹立の大綱、新中央政府は國民政府の法統を繼承すべきこと、新中央政府の指導精神たる三民主義の解釋、政府の名稱、官制、國旗の問題、新中央政府の機構の問題等について、汪精衛氏の純正國民黨及び既成政權たる臨時新政府との間に完全な意見一致に到達するため、汪精衛氏が主宰して開催したものであるが、東古聯合自治政府首席代表の代理たる李守信將軍も青島に來つて汪氏側と會談し、同政府と新中央政府との新關係設定に關する基本協定に調印した。

●汪精衛氏はかくして更に各黨各派、無黨派の重望の士をも糾合した上、いよいよ中央政治會議の招來に邁進する政取りとなつた。三月十二日、汪氏は日支和平方針と題する歴史的宣言を發表、帝國政府は翌十三日米内首相談を以て之を支持する旨を明らかにした。かくて南京に中央政治會議が開催され、引きつゞき新中央政府成立式が挙げられる筈である。新中央政府の樹立は、東亞新秩序の建設に一進展を示すものであるが事實の解決そのものではない。解決には今後ともわづらはしい大きな困難と戦はつて行かねばならない。しかしそこには建設の希望がある。

ルズ國務次官が二月十七日ニューヨークを出航したイタリヤ汽船レックス號でヨーロッパに渡るとともに、同船でアメリカからローマ法王廳に派遣された特使テイラー氏も渡航し、アメリカが歐洲和平のため斡旋の勞をとるかも知れないといふ希望が燃がれるやうになつたのです。

ウエルズ次官は先づイタリヤでムソッリーニ首相以下有力政治家と會見、ついでドイツでヒトラー總統、リップントロップ外相と會見し、スキスを經てフランスに赴き三月十日ロンドンに着いてチェンバレン首相、ハリファックス外相と會見しました。今のところウエルズ次官は別段アメリカ側の和平案などは提示せず、専ら各國の實情を觀察し、各國の主張を聴いた上、それに基いて何等かの和平提唱を行ふのではないと思はれますが、これに對し列國は必ずしも樂觀的な顔色は見せてゐません。

即ちドイツ側は今回の戰爭は英佛側の挑戦によるものだから、和平を實現しようとするは先づ英佛側から和平條件を出すべきであるといひ、一方英國は今度の戰は歐洲の平和を攪亂しようとするヒトラー主義の打倒を目的としてゐるから、アメリカの斡旋は殊更必要としないと思はれます。しかしさういふことも、歐洲の各國は前の大戦で苦い經驗をなめてゐるので、お互ひの面目さへ立てば必ずしもこれを拒否するものとは考へられず、歐洲和平の一線の望もこゝにかけられ、ウエルズ次官今後の動靜等を詳細に觀察したならばそこに何等かヨーロッパの將來に對する暗示が與へられるのではないかと思はれるのであります。

砲火と共に逆巻く

歐洲宣傳戰 (上)

内閣情報部情報官 本野盛一

一九三九年(昭和十四年)九月一日夜中の零時に、ドイツ軍はポーランドに侵入し、電光石火の進軍を開始した。ポーランドの首都ワルシャワを占領し、ポーランドの領土を占領した。...

ベルス宣傳相はヒトラーの意を受け、新聞、ラジオ、映画、放送等を動員して、強力的に對内對外宣傳に従つてゐる。フランスは外務省にある情報局を擴充し、外交官でありアンソワトリオン三八の記者として世界的文筆者の名あるジャン・ジロドゥ局長の下に文筆數名を集め、アンドレ・モロアを宣傳部長に、ポール・モランを宣傳部長に、ジュール・デュアメルを放送部長に、ラチュム・研究で有名なキョーリ夫人の娘、エウ・キョーリを婦人部長に選任し、如何にも文化圏フランスらしい機構を作りあげた。



(昭和三十四年) 一タスホ海軍省のイ...



露國砲兵のくめははに地味にり言はいとし固は手...

イギリスも奮起し、一夜にして外務省の情報局を十部門も包括する情報官に充て、情報界の元老ジョン・リスを大臣に据え、法石に世界を股にする英帝國のことで、早速外國にも情報官の支局を設けた。極東にはシンガポール支局を置き、支局長にはスコット氏、次長には水戸東京に駐在したテリー・メル紙の特派員であつたレドマン氏を任用した。

『イギリスはドイツ國民を敵としてゐるのである。英佛はドイツと戦ひたい。ヒトラーはヒトラーとナチス政權の限らない野心は、ヨーロッパの安定、弱小民族の生命を危険にするものだ。英佛が平和を維持しようとする努力は、ヒトラーの不信によつて水泡に歸せしめられた。彼は、始めからポーランドを攻撃する決心があつたのだ。彼に一片の誠意があつたならば、戦争の惨禍は避けられたのだ。だから戦争の責任はナチス政...

構にある。この信用のできない人民の自由を支持する政權が存する限りは英佛はこれと戦ふのだ。だが、この政權が倒れてしまへば英佛はドイツと戦ふ理由が少なくなると。かうして英佛は、ドイツ政府と人民とを...

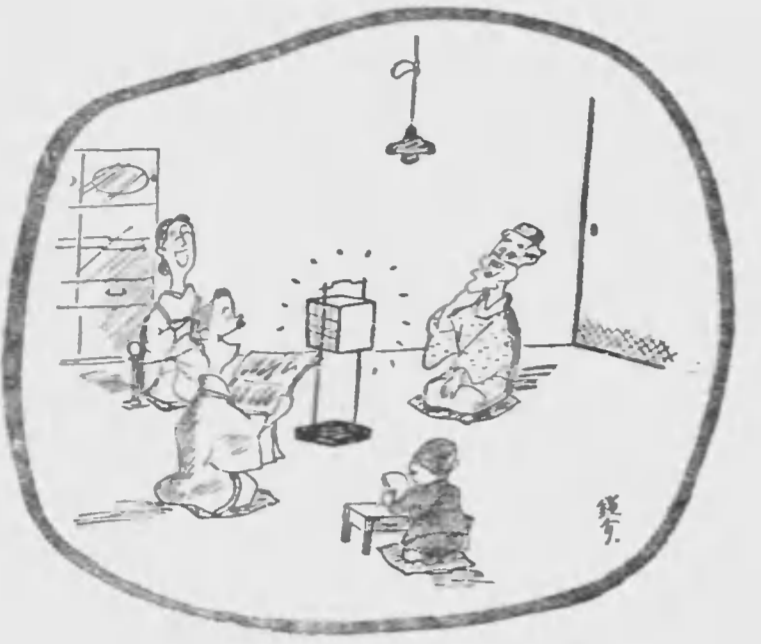
全世界に向つて繰返して「戦争の責任はヒトラーに在る。英佛は、信義と自由と民主主義のためには戦はざるを得ない」と述べ、その戦争目標を説明することに努めたのであつた。一方ドイツ側でも負けてはゐらず、ヒトラー總統が始めゲリリングとゲッベルスもドイツの要望するところを力強く叫びつづけてゐた。

『ドイツはドイツ民族の生活に必要な領土と資源とを要求するだけだ。ヨーロッパのドイツ民族は、大ドイツに歸り來らねばならぬ。ドイツ國民は生きてゆかねばならぬ。世界の資源と領土の大部分を握つてゐるイギリスは大ドイツの復興を妨つてゐる。ヨーロッパの平和と安定の道の下に、政治的に...

戦時の宣傳戰には三つの目標が立てられる。一つは自國の民心を鼓舞すること、一つは敵國の民心を挫くことである。英佛側とも、露國側とも、その主張を明らかにし、その固い決意を示し、また、その国力を誇示して、大いに民心の昂揚を計つた。また、戦争の目標を説明したり、相手國の中心人物や政權を攻撃して、敵の鉄壁を崩壊する思想戰を試みた。イギリスは、ヒトラーその他のドイツ要人を槍玉にあげ、新聞記事や通信や、ユーモアたっぷりの漫画などで、どちらかといへば地味な遣り口であつた。

漫畫集

○明晰な國策宣傳
○諷刺の分には満點
○笑ひ先



骨董起用 鎌田 銳介
『どろぢやい、作、わしの骨董趣味も高更すてたものぢやないぢやらう』

慰問袋獻納風景 岡田 要
慰問袋の持ち方でみんな職業がわかります

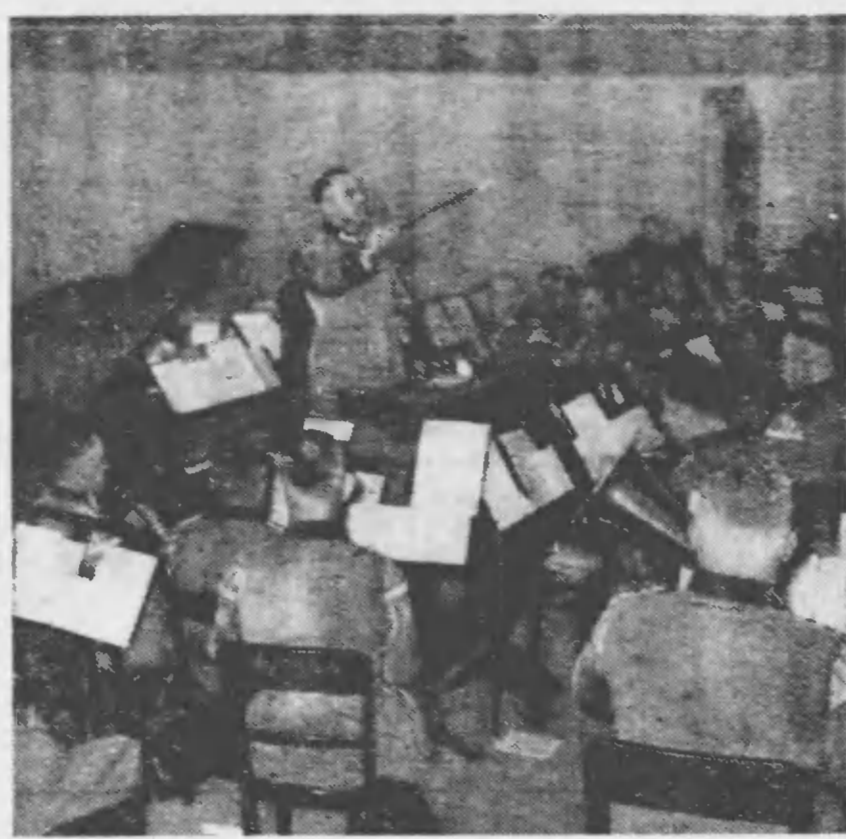


『この飽くことを知らぬイギリスの食慾に對しては、どこまでも腹ふ。戦争が何年續いても戦ひぬ。イギリスが一個の爆彈を投ずれば、五個を以てこれに酬いる』と強烈な決意を示し、國民の奮起を促がした。戦時の宣傳戰には三つの目標が立てられる。一つは自國の民心を鼓舞すること、一つは敵國の民心を挫くことである。英佛側とも、露國側とも、その主張を明らかにし、その固い決意を示し、また、その国力を誇示して、大いに民心の昂揚を計つた。また、戦争の目標を説明したり、相手國の中心人物や政權を攻撃して、敵の鉄壁を崩壊する思想戰を試みた。イギリスは、ヒトラーその他のドイツ要人を槍玉にあげ、新聞記事や通信や、ユーモアたっぷりの漫画などで、どちらかといへば地味な遣り口であつた。これに反しドイツ側は、チェンバレン首相に猛烈に喰つてかゝつた。國內の新聞記事や放送、大小無數のポスター等で彼を罵倒した。例へばヒトラー總統が兵隊と笑談してゐる姿と、チェンバレン首相がガス・マスクを提げてロンドン町を歩いてゐる寫眞(これはイギリス側では防空訓練の宣傳に使つてゐるもの)とを並べ、總統は前線兵士だのに、チェンバレンの「マ」を見る」と書いたのがある。また男女の屍體を並べた大きな寫眞に「これは若者チェンバレンの仕業だ」と相當エグザクな宣傳もあつた。しかしフランスに對しては、ドイツは非常に控へ目で、なるべくフランスを刺戟しないやうに努めてゐる。

「大ドイツ国民は、すべて運命の共同體である。戦時下のドイツは、前線に戦力に結ばれるやう、宣傳相ゲッベルスが説明した通りです。全ドイツは、昨年九月、對英佛聯軍となつて、戦時體制に入りました。その鮮やかな編制ぶり、あつたかも閣兵式のドイツ軍隊の歩調を想はせるものがあり、こゝらは敵國であるデモクラシーの英佛にくらべると、全權主義獨裁國家の面目躍如たるものがあります。

★ ★ ★

さて、戦後のドイツでは、昨年九月四日開戦直後ドイツ青年子女労働者任務制度が實施され、これによつて、良家の子女は勿論、女學生、女店員から女中に至るまで、十七歳から二十一歳までの婦人は、強制的に集されて女子青年團指導者學校に收容されました。これと同時に多數の青年も出動を命ぜられ、主として運搬の營築や建築工事に従事してゐます。これらの婦人部隊の数は凡そ十萬人に達し、彼女らは運搬とスカートを脱ぎ、口紅や白粉を捨て、華やかな着物を離れ、流行などの幻影を打ち忘れ、二百名づつ、本仕様の軍服を身にボンネルンベルト海濱(岸地方)の合宿所に送られてゆきます。この合宿所は、開戦前には七百五十名程でしたが、今は約二千近くもあります。彼女らは女子青年團の團員として全權に組織を有し、この女子青年團指導者學校に入學して、政治教育、家事、衛生、農事等の講習を受けた後、それら命令された地方に赴き、與へられた部隊につくのです。彼女らの双肩にはドイツ八千五百萬國民の食料運搬の重責がかけられてゐるのです。開戦前には女子労働者任務の團員には一日七時間労働で、六ヶ月の義務期間が課されてゐましたが、戦時下のドイツ青年子女労働者任務制度によつて一日の労働時間は延長されたのみならず、六ヶ月の義務期間も延長されて、男子労働者任務と同様を課して代へて出征した後の開戦事



ドイツが今までやつてゐた航空教育を、小學校から大學まで、より一層徹底化し、組織化し、各學校にみな學生、生徒の見學直營のための各種空機工場と連絡をもつやうになつてゐることなども注目されます。

★ ★ ★

第一次大戦に數々の素晴らしい發明をしたドイツ科學界は、ナチス・ドイツになつてゲッベルス宣傳相の采配下にある文化院が科學陣營を統率してゐます。科學者はこの文化院の評議員を通じての空室に選ばれます。特に軍事國防に関する重要な研究は、みなゲッベルス宣傳相の指導してゐます。ドイツ科學界はすべてヒトラー總統の意に服してゐるのです。

このやうにして戦時下の科學者が背負つてゐる仕事は山のやうにあり、例へば、英佛の海軍攻撃に對する代用燃料の改良増産、新しい人工的燃料の探査、新エネルギー源の發見、戰爭による荒廢の恢復、等々があげられます。またポーランドその他の新領土の資源開發もドイツ科學界に課された重要な問題です。戰爭遂行に全力を傾注してゐるドイツ科學陣營に今後どんな困難があがるか、それはまた興味ある問題です。

(繼り)

事してゐます。これらの婦人部隊の数は凡そ十萬人に達し、彼女らは運搬とスカートを脱ぎ、口紅や白粉を捨て、華やかな着物を離れ、流行などの幻影を打ち忘れ、二百名づつ、本仕様の軍服を身にボンネルンベルト海濱(岸地方)の合宿所に送られてゆきます。この合宿所は、開戦前には七百五十名程でしたが、今は約二千近くもあります。彼女らは女子青年團の團員として全權に組織を有し、この女子青年團指導者學校に入學して、政治教育、家事、衛生、農事等の講習を受けた後、それら命令された地方に赴き、與へられた部隊につくのです。彼女らの双肩にはドイツ八千五百萬國民の食料運搬の重責がかけられてゐるのです。開戦前には女子労働者任務の團員には一日七時間労働で、六ヶ月の義務期間が課されてゐましたが、戦時下のドイツ青年子女労働者任務制度によつて一日の労働時間は延長されたのみならず、六ヶ月の義務期間も延長されて、男子労働者任務と同様を課して代へて出征した後の開戦事

標準混合食献立 (第九回)

品名 一人當り消費量 代用品

切干大根 100g(10%) 干芋

油揚げ 100g(10%) 豆腐

干海老 100g(10%) 小魚

砂糖 100g(10%)

計 一人當り消費量 二二〇g 消費率 二二〇%

調理法 切干大根を水浸しとしておきます。油揚げはせん切にして干海老を入れてよく煮、砂糖、醤油を調味し煮上げます。

◇ひじきと大豆の炒煮

品名 一人當り消費量

大豆 100g(10%)

油揚げ 100g(10%)

油 100g(10%)

ひじき 100g(10%)

計 一人當り消費量 二二〇g 消費率 二二〇%

調理法 大豆は前後から水につけておきます。油揚げはせん切り、葱は小口切りとします。ひじきは、軟くなるまで水につけておきます。大豆はひじきを水を切り、油で炒め、次に油揚げを炒めて、煎餅を加へ、大豆ひじきのつけ汁をいれて大豆の軟くなるまで煮、醤油、砂糖で味をつけます。

栄養研究所 千葉縣衛生課

戦時下に於ける

英獨佛の文化戦線(下)

ドイツ篇

「大ドイツ国民は、すべて運命の共同體である。戦時下のドイツは、前線に戦力に結ばれるやう、宣傳相ゲッベルスが説明した通りです。全ドイツは、昨年九月、對英佛聯軍となつて、戦時體制に入りました。その鮮やかな編制ぶり、あつたかも閣兵式のドイツ軍隊の歩調を想はせるものがあり、こゝらは敵國であるデモクラシーの英佛にくらべると、全權主義獨裁國家の面目躍如たるものがあります。

★ ★ ★

さて、戦後のドイツでは、昨年九月四日開戦直後ドイツ青年子女労働者任務制度が實施され、これによつて、良家の子女は勿論、女學生、女店員から女中に至るまで、十七歳から二十一歳までの婦人は、強制的に集されて女子青年團指導者學校に收容されました。これと同時に多數の青年も出動を命ぜられ、主として運搬の營築や建築工事に従事してゐます。これらの婦人部隊の数は凡そ十萬人に達し、彼女らは運搬とスカートを脱ぎ、口紅や白粉を捨て、華やかな着物を離れ、流行などの幻影を打ち忘れ、二百名づつ、本仕様の軍服を身にボンネルンベルト海濱(岸地方)の合宿所に送られてゆきます。この合宿所は、開戦前には七百五十名程でしたが、今は約二千近くもあります。彼女らは女子青年團の團員として全權に組織を有し、この女子青年團指導者學校に入學して、政治教育、家事、衛生、農事等の講習を受けた後、それら命令された地方に赴き、與へられた部隊につくのです。彼女らの双肩にはドイツ八千五百萬國民の食料運搬の重責がかけられてゐるのです。開戦前には女子労働者任務の團員には一日七時間労働で、六ヶ月の義務期間が課されてゐましたが、戦時下のドイツ青年子女労働者任務制度によつて一日の労働時間は延長されたのみならず、六ヶ月の義務期間も延長されて、男子労働者任務と同様を課して代へて出征した後の開戦事

★ ★ ★

さて、戦後のドイツでは、昨年九月四日開戦直後ドイツ青年子女労働者任務制度が實施され、これによつて、良家の子女は勿論、女學生、女店員から女中に至るまで、十七歳から二十一歳までの婦人は、強制的に集されて女子青年團指導者學校に收容されました。これと同時に多數の青年も出動を命ぜられ、主として運搬の營築や建築工事に従事してゐます。これらの婦人部隊の数は凡そ十萬人に達し、彼女らは運搬とスカートを脱ぎ、口紅や白粉を捨て、華やかな着物を離れ、流行などの幻影を打ち忘れ、二百名づつ、本仕様の軍服を身にボンネルンベルト海濱(岸地方)の合宿所に送られてゆきます。この合宿所は、開戦前には七百五十名程でしたが、今は約二千近くもあります。彼女らは女子青年團の團員として全權に組織を有し、この女子青年團指導者學校に入學して、政治教育、家事、衛生、農事等の講習を受けた後、それら命令された地方に赴き、與へられた部隊につくのです。彼女らの双肩にはドイツ八千五百萬國民の食料運搬の重責がかけられてゐるのです。開戦前には女子労働者任務の團員には一日七時間労働で、六ヶ月の義務期間が課されてゐましたが、戦時下のドイツ青年子女労働者任務制度によつて一日の労働時間は延長されたのみならず、六ヶ月の義務期間も延長されて、男子労働者任務と同様を課して代へて出征した後の開戦事



標準混合食献立 (第九回)

品名 一人當り消費量 代用品

切干大根 100g(10%) 干芋

油揚げ 100g(10%) 豆腐

干海老 100g(10%) 小魚

砂糖 100g(10%)

計 一人當り消費量 二二〇g 消費率 二二〇%

調理法 切干大根を水浸しとしておきます。油揚げはせん切にして干海老を入れてよく煮、砂糖、醤油を調味し煮上げます。

◇甘藷のたばね揚げ

品名 一人當り消費量

甘藷 100g(10%)

油揚げ 100g(10%)

油 100g(10%)

計 一人當り消費量 二二〇g 消費率 二二〇%

調理法 甘藷をよく洗ひ、一寸五分位の長さの拍子木形に切り、せん切りにして水につけておきます。油揚げはせん切にして干海老を入れてよく煮、砂糖、醤油を調味し煮上げます。



撮影内閣情報部
及小杉精一

戦街市の曉・衛防都帝

から高氣意の生學

し催の日念配軍陸回五十三第の激感下戦聖

聖戦下の三皇び出へた
軍記念日、三月十日は全
民が三十五年前の歴史的な
勝敗を祈たし、偉びゆく
皇國日本の誇りを心から祝
賀した
この意義深い日を記念す
る奉祝の行事は、日本本土
はもとより大陸の戦場下
で催されたが帝都はこの日
の市街戦によつてその奉
賀を切つて停した
八時半、空軍も参加した
この立派な市街戦が奉を閉
ぢれば、続いて代々木原の
行進、軍機隊機械化部隊の
奉送交代、の行進等が繰
り展びられた。聖戦下の帝
は市民の意氣を高めた



代々木附近に連撃した攻
略軍を撃破する命を受けた
防衛軍の一部、都下學生聯
合軍は午前二時五地区に分
れて一斉に出動を開始した
真夜は、午前二時芝公園附
近に集結を完了した第一地
區隊員の出動にぶつて湯茶
の接待をする國防婦人會員
(上下)

帝都攻略をめざした攻略
軍は早くも新宿方面まで進
出、防衛軍来るの報に左翼
へ脚機を配備して散兵線
を布いた

先づ地軍、愛婦、國防會
員の應援で腹ごしらへした
防衛軍は「敵を代々木原頭
に壓倒、殲滅せんとす」と
の各地區指揮官の攻撃命令
に勇躍出動した(第一地區
隊の芝公園進發)

近代科学校は午前十時代
代木原頭で壯烈に行はれた
歩、騎、砲、工、戰車、空
軍が参加、ガス防禦隊を突
破する科學戰の輝を展開し
た

この日、招待され觀戦し
た遺兒部隊も父の壯烈な活
躍の有様をまさしくと感極
に懐きつけた





海介石を締めつける蛸入道

ルークンコまるだ雪色扇時に里の湯

泉温高妙原湯新



堅忍持久のだるまさん



戸毎にならぶ大衆の努力作
妙高風もすつかりたらしめ、つ
らうもどけだす雪の芸術祭



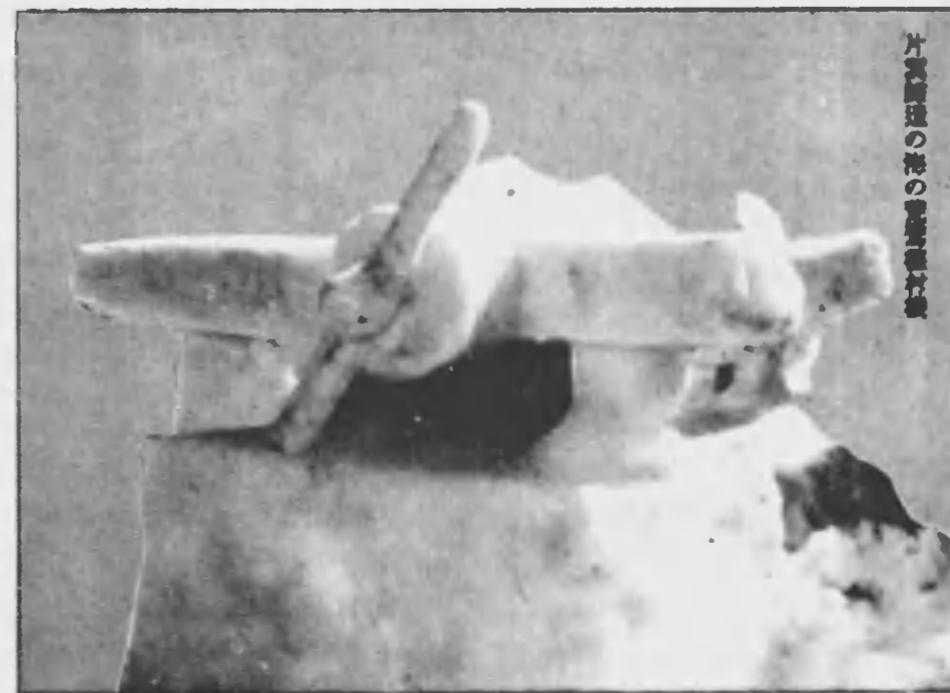
野郎風白の腹を笑す勇士



蛇巻餅賣—炭を焼で出資



白いくし編織師



片雲隠しの海の雲隠り師

一年のうち十一月から五月まで半年は雪に明け暮らる新海原下の開闢スキー場妙高高原は、十指に近い温泉郷をもつてゐるが、その一つ、妙高温泉で恒例行事、村人総出で丹精こらす雪の芸術祭の下馬評である。

紀元二千六百年をことほぐ今年には、時局色豊かな雪だるま数十點の作品が湯の煙り仄かにゆらぐ家々の軒並を飾り、三月十日の陸軍記念日にはこのコンタールの審査受賞が行はれ、「海介石を締めつける蛸入道」以下が入賞の榮をになつた

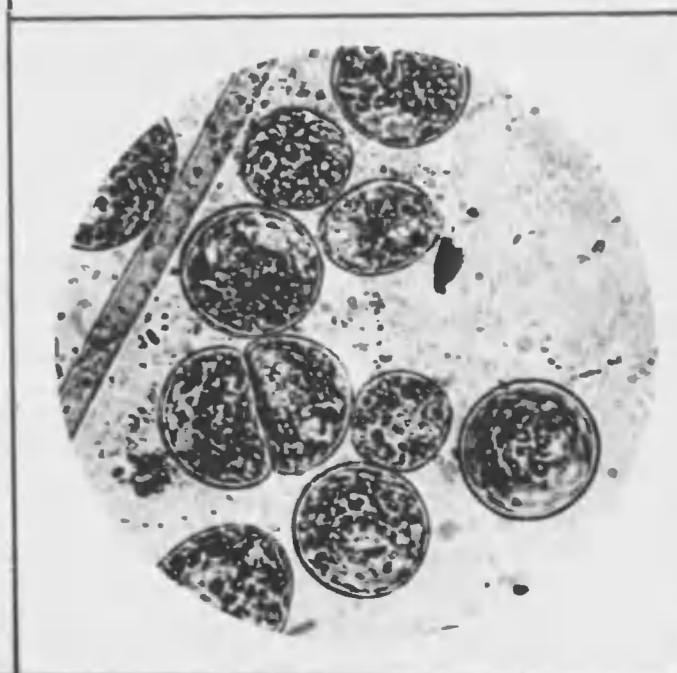
撮影 内堀博昭

厚い膜に包まれて冬をこすミドリムシは

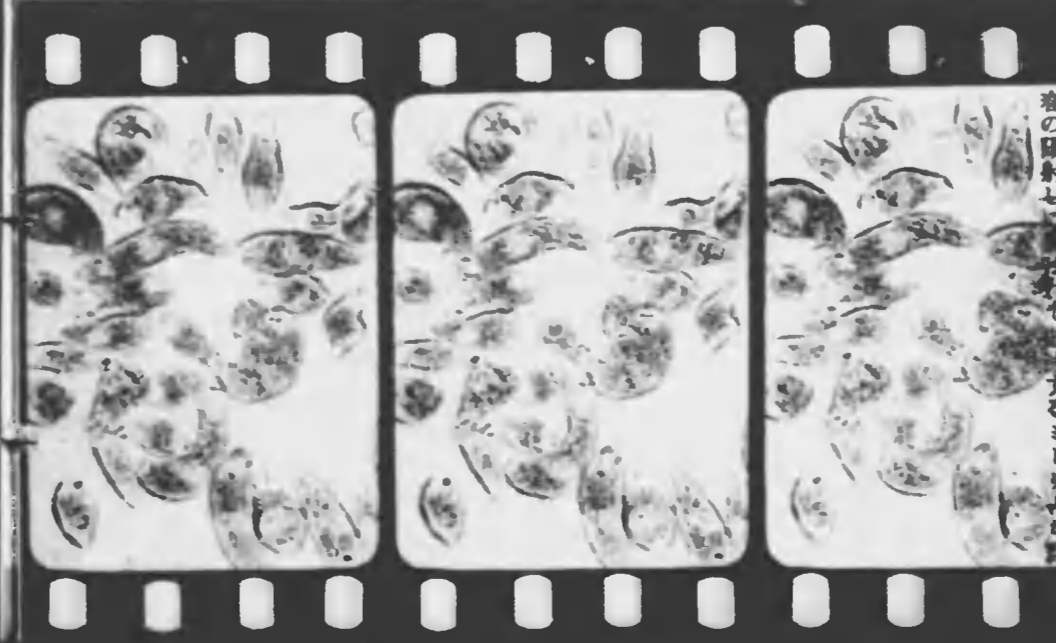
春になるとその厚い膜から這ひ出して

鞭毛を振って活潑に水中を泳ぎまはる

そして夜になると丸くなりやがて二分裂する



春の間は薄氷も溶つたであらうそこらの沼、古池、あるひは小溝... それも春になればやはり自づと春らしく、春めいた様相を呈してくる。晴れた日は空気が雲の姿も映す、雨の日はしとしと降る雨滴の波紋。詩人なら好む詩趣とするであらう春の水。さてこれを、動物学者がスボイトで採集し顕微鏡でのぞいて見たらどうだらう。オ、そこには思ひもかけぬきれいな形の虫があるのだ。ここに紹介するのは、その一つ、ミドリムシといふ原生動物である。

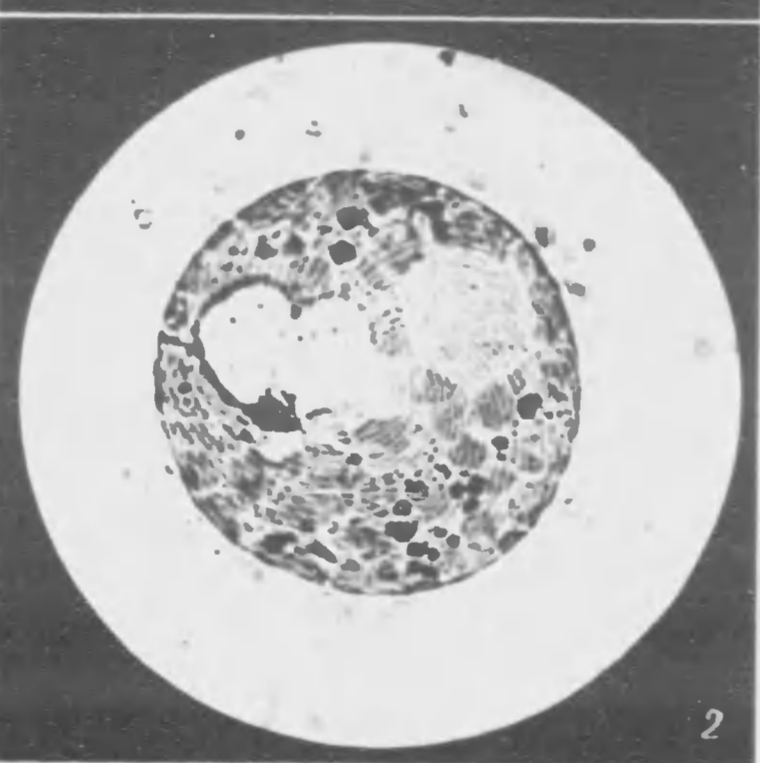
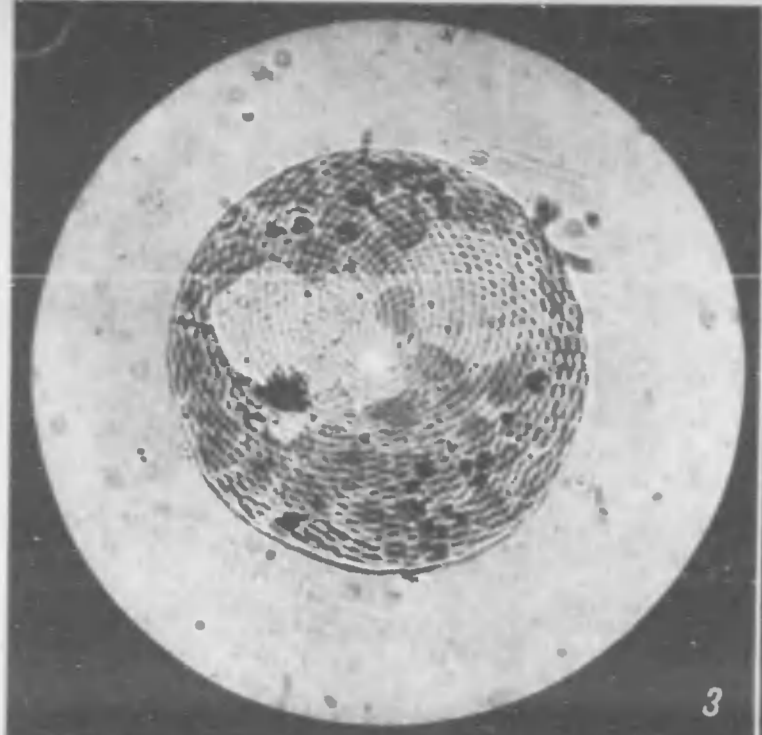


夕暮りなり闇を丸くして静止したミドリムシを鏡及び横から照して平にしてみると、この真珠のやうになる。1. 腹に口端から開くと平盤状になり、その上半即ち腹の背にある眼が見える。腹中央のやゝ左下の多くの線條の始まるところ口がある。左方の眼状の物は口腔で、これは鞭毛の基部に上つて居られ、その下端の黒斑は眼點である。右半分の透明部は、全體に密着してある破片状半透明な蓋である。2. 腹の後半にある眼状の口端から、即ち腹内から見たいもの。眼

鏡は尾端へ集つて行く。3. 下半分と上半分の線條を同時に見るとこのやうになつてゐる。生物體の構造といふよりも、寧ろ風によつて起される水面上の定常波を思はせる美しさをもつてゐる。4. ミドリムシの腹を側面から見たもので、同様に上下兩側の線條も見られる。右端に口腔、その上端に眼點、腹中左下の方に眼が見られる。

来た虫は、長さは一耗の三四十分の一くらい、腹中には腹はしい鮮緑色のリボンと一個の紅い眼とを持つてゐる。腹の前端にあるしなやかな鞭毛を振って泳ぎ、夕方太陽が西の山に沈む頃水面に浮んで丸くなり、そのまゝ位置も變へず時も休まずにクルクルと旋轉し続けて行く、その間に腹内の準備がととのよと、廻轉が緩やかとなり、やがて静止して腹は二分裂する。夕方の六、七時頃に始まつた腹内の線の分裂について腹も腹の二、三時頃までに分裂を終り、夜をこめて生の雲みをつけ、夜虫は閉居とともに再び活動を始めて授養を擧り、夕陽に誘はれて再び分裂に入る。かくて来る日も来る日も雲々として成長と増殖を繰り返してゆくうちに水は次第に緑の色も濃く濁り始める。かうして増殖をついでゆく数知れぬミドリムシのうちには透明活動を始め得ない者も出来て来て、水の表面には美しい緑色の線條を織りなしかがて海の鹽も水底の小石も一様に緑衣をつける。

海の水の一滴を顕微鏡で調べてそれ等の虫どもの生活を追ふといふことは、半面に一生物として同位に生きる人間の生命機構への鋭い攻撃であるとともに、他の半面に於ては、春の先驅として現れるこれらの微生物が増殖することによつて、田畑の水や、その水に潤はされた土壌の肥沃度が高まつてゆく、その結果栽培植物の生長が促される、といふ過程に探究の一線を描り下けることにもなつてゐるのである。



東京帝國大學農学部 阿部 徹



